

ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセットマネジメント

シンガポール現地法人の最高投資責任者にスーナム・ンを起用

[東京 2007 年 8 月 1 日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下「日興 AM」)は、スーナム・ンを、8 月 1 日付で日興 AM グループのシンガポール現地法人である日興アセットマネジメント シンガポール リミテッド(NAMS)の最高投資責任者(CIO)として迎えたことを発表しました。スーナム・ンは NAMS 社長であるロジャー・リーと日興 AM グループ CIO のビル・ワイルダーの統括の下、日興 AM のアジア太平洋地域(日本を除く)における運用能力の拡充に向けた取り組みを主導します。

スーナム・ンは 10 年以上にわたり資産運用業務に従事し、豊富な経験を備えています。日興 AM 入社以前は、2004 年 11 月にミラエ・アセット・グローバル・インベストメント・マネジメント (アジア)のチーフ・インベストメント・オフィサー (CIO) としてシンガポール支社を開設し、本年 5 月まで日本と韓国を除くアジア地域における投資を担当する部門を統括しました。それ以前は、1995 年にシュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド (シンガポール) に投資アナリストとして入社、9 年にわたり調査分析ならびに運用業務に携わった後、ファンド運用担当のディレクターに昇進しました。

資産運用業界における経歴に先立ち、スーナム・ンは 4 年超の期間、シンガポール政府に勤務し、経済政策に関わる様々な業務に携わりました。また、シンガポール政府奨学生として、オーストラリアのアデレード大学に留学し、1988 年同大学経済学部を優秀な成績で卒業しています。

このたびの就任について、スーナム・ンは次のように述べています。「日興 AM グループの一員に加わることができ大変うれしく思います。日興 AM は、市場で独自の地位を確立しており、国際的な資産運用業界における最新動向をいち早く捉え、活用することで飛躍できる会社です。今後、日興 AM のチームと協力して新たな投資機会を見極め、それを最大限活かして事業の発展に取り組んでいきたいと考えています」。

日興 AM シンガポール社長のロジャー・リーは次のように述べています。「このたび、日興 AM シンガポールの CIO に迎えたスーナム・ンの業界における豊富な経験と、日興 AM の卓越した商品を結集することにより、日興 AM はさらにビジネスを強化します。日興 AM は、今後もお客様のニーズに応えられるよう、最善の努力を尽くしていきます」。